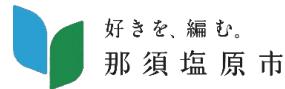


# Press Release

報道機関 各位



【2026年2月9日】

## 日本遺産「明治貴族が描いた未来」が舞台でよみがえる！ 劇団らくりん座による演劇「那須野が原に華ひらく」完成披露公演を開催

那須野が原開拓日本遺産活用推進協議会は、令和8年2月14日（土）に演劇「那須野が原に華ひらく」の完成披露公演を開催いたします。

本事業は、日本遺産「明治貴族が描いた未来」の物語を次世代へ継承し、郷土愛を育むことを目的としています。令和6年度からの2か年計画で制作を進め、地元劇団「らくりん座」との連携により、開拓者たちの情熱を舞台上でよみがえらせました。

### ■ 公演概要

- ・ 日時：令和8年2月14日（土）14:00 開演（13:00 開場）
- ・ 会場：大正堂くろいそみるひいホール（黒磯文化会館 大ホール）
- ・ 内容：現代の少年が明治へタイムスリップし、松方正義ら開拓者に出会う物語
- ・ 入場：無料（事前申込制）

### ■ 市ホームページ

URL:

<https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/soshikikarasagasu/shogaigakushuka/bunkageijutsu/2/17148.html>

### ■ 制作の背景

不毛の地を日本最大級の酪農地帯へと変えた先人たちの歴史を、親子で親しめるエンターテインメントとして構成しています。日本遺産の日（2月13日）を記念し、2か年にわたる制作の歩みが一堂に会する特別な公演です。

問い合わせ先

教育委員会事務局教育部 生涯学習課長 伊藤 隆

TEL : 0287-60-1294



歴史が、物語が、今、舞台でよみがえる――。



劇団らくりん座

# 那須野が原に 華ひらく

華族が夢みた大地

何も知らなかつた  
十二歳のぼくが出会つたのは、  
百年前の那須野が原の開拓者たちだつた。

令和8年

# 2月14日(土)

13:30~16:30 入場無料

会場13時から/開演14時から(90分・休憩あり)

会場

大正堂くろいそみるひいホール  
(黒磯文化会館 大ホール)

〒325-0026 栃木県那須塩原市上厚崎490

主催：那須野が原開拓日本遺産活用推進協議会

共催・後援・協力：那須塩原市・大田原市・矢板市・那須町 ほか

問合せ先：那須野が原開拓日本遺産活用推進協議会事務局 TEL:0287-37-5419

観覧申込方法は  
裏面を御覧ください

# 「那須野が原に華ひらく」あらすじ紹介

現代の12歳の少年つくるは、日本遺産をテーマにした学校新聞づくりに気乗りしなかった。ある日、鹿の精霊ナスシカに導かれ、明治時代の那須野が原へ。そこで松方正義や西郷従道、青木周蔵たち開拓者に出会い、つくるは“土地に生きる”ことの大切さを知っていく。

ナスシカ



つくる



## 日本遺産 那須野が原とは？

栃木県の北にある「那須野(なすの)が原」は、今ではきれいな自然が広がっていますが、昔は水が少なくて、人がほとんど住めない広い原っぱでした。

明治時代になると、日本をよくしようとした「華族(かぞく)」とよばれるえらい人たちが、この土地に大きな農場を作り始めました。外国の農場にあこがれて、広い牧場を作ったり、西洋の農具を使って開拓したりしたのです。

その中には、青木周蔵(あおき しゅうぞう)という人もいました。青木周蔵は明治時代の大事な仕事をたくさんしていた人物で、外国とのつながりを深めるために働いた人です。

青木周蔵は留学先のドイツで見た広い農場に感動し、「日本にもこんな大農場を作りたい」と思うようになりました。そして那須野が原に農場をつくり、牧場や林づくりに力をそそぎました。

他にも、松方正義(まつかた まさよし)がつくった大きな「千本松農場(せんぽんまつのうじょう)」など、いくつもの華族農場ができていきました。

また、明治18年には「那須疏水(なす そすい)」という水路が作られ、那珂川(なかがわ)から水が運ばれることで、田んぼや畑がうるおい、人が住めるようになっていきました。

こうした開拓は明治から昭和、そして戦後へと続き、那須野が原は牛の飼育がさかんな大きな酪農地帯へ成長しました。

これらの歴史は、「明治貴族が描いた未来 — 那須野が原開拓浪漫譚(ろまんたん)」という名前で日本遺産にもえらばれています。

いまの那須野が原は、豊かな自然を楽しめる場所として、多くの人が訪れています。

### 活躍した華族



松方正義

内閣総理大臣や大蔵大臣を歴任した明治の元勲。欧米から大型の農機具を導入し、日本の伝統的な農法とは異なる大規模な機械化農業を実践しました。



青木 周蔵

明治政府で外務大臣などを務めた外交官。明治14年(1881年)に約1,576ヘクタール(ha)もの広大な土地に青木農場を開き、華族による地方版殖産興業政策を実践しました。

## 観覧申込方法

観覧申込みは右記QRコードのグーグルフォームからお申込みください。  
「申し込みを受け付けました。」のメッセージで受付完了となります。



**申し込み期間/令和7年12月22日(月)～令和8年2月6日(金)**

※申し込み多数の場合は、期間待たずに受付終了とさせていただく場合があります。

グーグルフォームを  
利用できない方はこちら

那須野が原開拓日本遺産活用推進協議会事務局（那須塩原市生涯学習課内）

TEL:0287-37-5419

mail : shougaigakushu@city.nasushiobara.tochigi.jp